

## プリクラッシュセーフティシステム

Toyota Safety Sense (TSS) Cは、前方の車両(オートバイ・自転車は除く)をレーザーレーダー、カメラで検出し、衝突の可能性があると判断した場合には、表示とブザーによる警報を発し、ブレーキアシスト制御を行います。また、衝突が避けられないと判断した場合には、自動ブレーキ制御を行うことによって衝突回避または衝突した際の衝撃の軽減に寄与します。警報は自車速約15～140km/h、ブレーキアシストは自車速約30～80km/h、自動ブレーキは自車速約10～80km/hで作動し、道路状況、車両状態および天候状態などによっては作動しない、または十分な減速性能が得られない場合があります。

システムに頼ったり、安全を委ねる運転をすと思わぬ事故につながるおそれがありますので、安全運転に努めてください。

詳しくはトヨタ販売店におたずねください。

## レーンディパーチャーアラート

道路上の白線(黄線)をカメラで認識し、ドライバーがウィンカー操作を行わずに車線を逸脱する可能性がある場合、ブザーとディスプレイ表示によりドライバーの注意を喚起します。

本システムは幅約2.5m以上の車線を約50km/h以上で走行時に作動します。

道路状況、車両状態および天候状態等によっては、システムが作動しない場合があります。

詳しくは販売店におたずねください。